



院 是

すべては患者さんのために

南東北春日リハビリテーション病院
介護老人保健施設 春日リハビリテーション・ケアセンター

小春日和

こはるびより

発行
2013年2月

第99号

家庭の医学

認知症について

認知症とは、「いったん正常に発達した知能(脳)に何らかの原因で記憶・判断力などの障害が起き、日常生活がうまく行えなくなるような病的状態」をいいます。その原因の多くは「アルツハイマー病」と「脳血管障害」による「認知症」です。

アルツハイマー病の症状として、古いことは覚えていのに、新しい出来事が覚えにくいという特徴があります。いつの間にか発症し、数年から十数年かけて徐々に進行していきます。病気の進行と共に現れる様々な症状のために日常生活に支障をきたすようになります。また、本人には自覚がないのも特徴です。

脳血管障害による認知症は、脳の血管が破れたり詰まったりすることによって起こされます。障害された脳の場所ごとに、麻痺や言語障害など様々な異なる症状があらわれます。ある能力は低下していても別の能力は比較的大丈夫という様に、まだら状の障害が特徴的です。また、記憶や判断力の障害がひどくても本来のその人らしさは保たれていることが多いものです。脳卒中の発作を繰り返すことによって認知症の症状が階段を下りるよう進行していくのが一般的です。

認知症の症状

認知症の症状には、障害された脳が引き起こす「中核症状」と、環境変化や身体状況、介護者の関わり方などが関与して引き起こる「周辺症状」があります。「周辺症状」には個人差があり、周囲の接し方によって改善される事があります。

【中核症状】

- 記憶障害：最近の記憶や出来事、行動を忘れる
- 見当識障害：現在の日付、時間、場所、人物などが分からなくなる
- 失 認：品物などが何か分からなくなる
- 失 語：物や人の名前が出てこなくなる
- 失 行：服の着方や道具の使い方が分からなくなる
- 実行機能障害：段取りや計画がたてられなくなる



【周辺症状】

- 妄 想：財布や物が盗まれたなどと言う「もの盗られ妄想」など
- 幻 覚：現実には無いものを見たり聞いたりする(幻視が多い)
- 不安・依存：いらいらして落ち着かなくなる、一人になると落ち着かない。
- 徘徊：道順を覚えられず道に迷う、目的もなく歩き回る(アルツハイマー病に多い)
- 暴言・暴力：納得がいかない事などがあると大声を出したり暴力をふるう
- 抑 う つ：意欲の低下、何もしたくなくなる、気分が沈んで晴れ晴れしない
- 介護拒否：入浴や着替えなどを嫌がる。
- 異 食：食べられないものでも口にします
- 不 眠：夜眠れなくなる、反動で日中うたた寝をするようになる

認知症の方との接し方

前述にある通り、認知症の方は記憶・判断力の低下により、日常生活がうまく行えない状態にあります。

その行動や心理症状に対して周囲の人は、不思議な行動に困惑し、失敗や不可解な行動を叱ったり責めたりしますが、それにより本人の不安・孤独感を増大させることになってしまいます。

その結果さらに行動・心理症状が出現し、認知症を進行させるという悪循環に繋がるのです。

これらのことから、認知症の方の形成

している世界を理解し、大切にすること、相手の心に寄り添い受容しながら信頼関係を養う事が大切です。怒ったり、責めたり、ごまかしたりせず、まずは相手の主張を受け入れる、それが混乱を収める最良の方法です

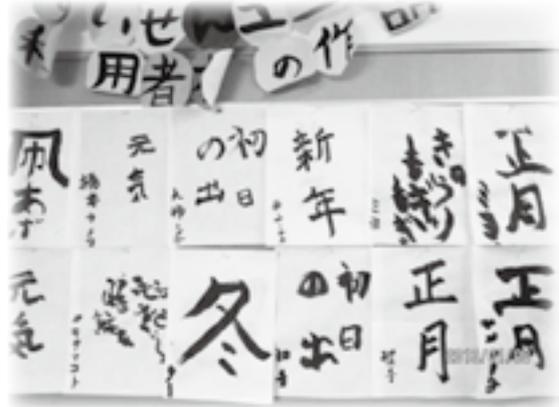
今月の目次

- ① ページ 家庭の医学
- ② ページ イベントニュース
- ③ ページ 訪問看護／リハビリコーナー
- ④ ページ 今月の川柳・編集後記

イベントニュース



年の初めに、皆さんと一緒に書き初めを行いました。半紙に文鎮をのせ筆に墨をたっぷりとならぶ漢字を書こうかと半紙とにらめっこしながら



「老健で書き初めを行いました！」



一年が始められるなあと、皆さんの笑顔も見られ良い年明けを過ごすことができました。

ら、納得がいくまで何枚も真剣に書いている方や、夏がくるのが待ち遠しくて、きょうりもぎもぎと半紙いっぱい力強く書いている方もいました。真っ白だった半紙に「元旦」「初日の出」「凧あげ」「元氣」などの思い思いの言葉が並び一年の始まりを感じました。「これで



通所リハビリテーションで慰問がありました



さんによる慰問がありました。南京玉すだれの芸や利用者さん・職員を交えた交流もあり、参加された皆さんは大喜びでした。後半は1月1日や青い山脈、炭坑節を全員で歌い、大変盛

1月7日(月)、春日通所リハビリテーションにて鈴木ハル子

り上がりました。また、参加された皆さんにバールンアールトと呼ばれるユニークな風船も配っていただきました。楽しい時間をありがとうございました。



訪問看護について

◎ 今回は訪問看護で行っているサービスについてお話します ◎

○地域の社会資源の活用

地域包括支援センター、保健所、居宅介護支援事業所、市の担当者などと連携して、保険・医療・福祉の制度の紹介や導入、各種サービス提供機関との連絡や調整を行います。



○認知症の看護

認知症の症状を理解したうえで心身の健康状態を観察したり、服薬を管理したり、周囲とのコミュニケーションがスムーズにいくよう援助します。家族や訪問介護員、主治医と連携して、ケアを行い、その人らしい生き方ができるよう支援します。

○ターミナルケア

最後までその人らしい尊厳のある療養生活を送ることができるよう、本人や家族の思いにそって援助します。苦痛や倦怠などを緩和するための看護や医療措置、精神的な支援を行います。医師や他の専門職と連携し、本人と家族を支えます。最後までの日々を安心して、自宅で過ごせるように支援します。



次回は、訪問リハビリについてご紹介致します。

南東北春日訪問看護ステーション
電話 0248-63-7278

リハビリコーナー

痛みはなぜ続く

何年にもわたって体のどこかに長い間続く痛みを抱えている人はたくさんいると思います。痛みは通常、病気やけがなどによって体の一部が障害されることで起こりますが、原因となる病気やけがが治れば、通常痛みも治まります。しかし、病気やけがが治っていても、痛みだけが残ってしまうことがあります。このようにして3～6

か月以上継続する痛みを、「慢性痛」といいます。痛みを長引かせる主な要因には、「器質」「心理」「社会」の3つがあります。これらがからみ合うことで、痛みが長引いていってしまいます。



【器質】：姿勢が悪くなったり、痛みが伝わる経路である脳や神経が痛みの信号を記憶してしまうといった体の状態の変化が、痛みを長引かせる。

- 体の変化（姿勢など）
- 筋肉の萎縮、硬直
- 痛みの信号を脳や神経が記憶

【心理】：不安感や抑うつ気分、または必要以上に痛みをこだわったり不安に感じやすい性格などがあると、痛みを長引かせやすい。

- 不安、抑うつ気分 ◦ 性格

【社会】：人間関係や生活環境も要因となる。家事や仕事の負担ばかりでなく、周囲が患者さんをかばいすぎることも痛みを長引かせる要因になることがある。

- 家庭や職場の人間関係や生活環境

「きょうの健康」より引用

小 春 日 和

川柳募集

ただいま当院では、川柳を募集しています。テーマは自由です。たくさんのご応募をお待ちしております!!

●応募資格：どなたでも応募できます。
●応募方法：スタッフに直接作品をお渡しいただくか、郵便やFAXでもかまいません。作品と一緒に名前(名前の掲載を希望しない場合はペンネームも)、ご住所、電話番号のご記入もお願い致します。おひとり何作品でも応募できます。

今月の川柳

意地を捨て 転ばぬ先の杖を持つ
ボケたのに 銭勘定だけ 間違えず
西名公吉

愚痴言わず 微笑返す 妻の顔
ありがとう 命の重さ 病んで知る
佐藤照雄

カサコソと 何を話すか 吹き溜まり
ふきのとう 春の香りと ほろ苦さ
ピンクのすずらん

マイビール スタート遅けりや キレも無し
招福亭馬笑

につこりと いつか来るだろう 福の神
氷山温子

リハビリに励む わが家へ もう一步
和田道の住人

○郵便の場合
〒962-0817 福島県須賀川市南上町123-1
南東北春日リハビリテーション病院
広報委員「川柳募集係」あて
○FAXの場合 FAX.0248-63-7265
※応募していただいた作品は返却しておりませんので、返却を希望する場合はお申し出ください。
※応募の際に提供された個人情報、本人の承諾なく第三者に提供されることはありません。



市民健康教室のお知らせ

地域の皆さんを対象とした市民健康教室を開催します。参加希望の方は会場までご案内しますので、当日受付にてお声をかけください。たくさんの方のご参加をお待ちしております。参加費は無料です。

日 時●平成25年3月23日(土) 14時~15時
テーマ●医療費・社会資源について
講 師●社会福祉士 江連一也
その他●健康チェック ○骨密度 ○血管年齢 ○血圧 ○体脂肪測定
※テーマが変更になる場合があります。ご了承ください。

■ 外来診察担当医表 (予定) 眼科は当面の間休診となります。

診療科	診療時間	月	火	水	木	金	土
内科 消化器科/循環器科/呼吸器科	午前8:30~12:30	大越 透	大越 透	大越 透	大越 透	佐藤 哲夫	大越 透
	午後1:30~ 4:30	大越 透	大越 透	大越 透	樋口 健弥	大越 透	
脳神経外科	午前8:30~12:30	後藤 恒夫		後藤 恒夫		後藤 恒夫	
	午後1:30~ 4:30						後藤 恒夫
形成外科・皮膚科	午後1:30~ 4:00			北原 正樹			
リハビリテーション科(理学療法・作業療法・言語聴覚療法)	午前8:30~12:30	後藤 恒夫		後藤 恒夫		後藤 恒夫	

禁煙治療を行っています

皮膚科の診療を行っています

健診 ●一般健診 ●人間ドック ●胃がん検診 ●内視鏡検査
●協会けんぽ健診(旧政府管掌)〈生活習慣病・予防健診〉

編集後記

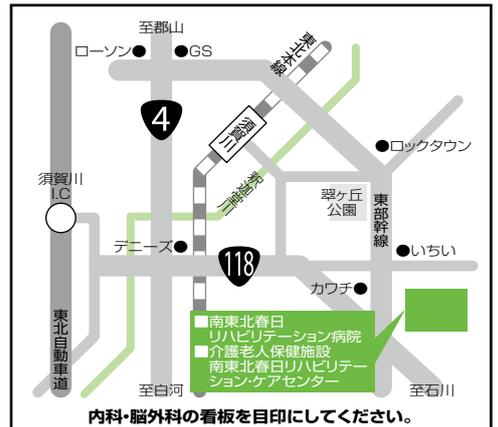
2月と3月はそれぞれバレンタインデーとホワイトデーがあり、異性に思いを伝える事が習慣になってきていますね。世の中には9月にセプテンバーバレンタインと言って、女性の方から男性に対して別れを切り出しても良い日というのが存在するらしいです。男性の皆さん、何か思い当たる節がございましたら女性に謝罪しておいたほうが良いかもしれませんよ。(真陀無理史)

■発行/医療法人社団 三成会

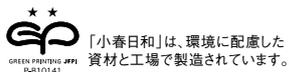
南東北春日リハビリテーション病院 TEL.0248-63-7299
介護老人保健施設 南東北春日リハビリテーションケアセンター TEL.0248-63-7279
南東北春日居宅介護支援事業所 TEL.0248-63-7297
南東北春日訪問看護ステーション TEL.0248-63-7278
通所介護事業所 南東北春日リハデイ石川 TEL.0247-56-3711

所在地：福島県須賀川市南上町123-1
ホームページアドレスが変更されました <http://www.kasuga-rehabili.com>

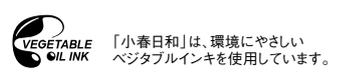
■印刷/石井電算印刷株式会社 南東北 春日



個人情報保護法施行により、紙面に掲載されている写真は、本人の承諾を得て掲載しております。



「小春日和」は、責任ある森林管理により生まれたFSC®認証紙を使用しています。



「小春日和」は、環境にやさしいベジタブルインキを使用しています。